



ことのは
かわら版
12号
平成28年

平成28年9月

MCMメンタルクリニック
Materia
認知症ケア
ことのは
訪問看護
くりいと
TEL:0997-55-0055
FAX:0997-55-0077
http://www.mc-materia.com
f www.facebook.com/dokotonoha

『見え検』報告

第16回 6月21日

【娘からの暴力を受ける母が介入を拒否し始めた… 今後どう対応していく?】

母を虐待から保護するには? 娘を精神科に繋ぐにはどうすれば?… 事例提供者が困惑している難しいケースです。母から相談を受けたものの『包括支援として動き、関わる事で更に虐待が悪化しないか?』という懸念から具体的な情報を得られていない状況が浮き彫りになりました。



参加者から様々な質問・意見が出され、第三者から事実確認が取れる間接的な介入が重要視されました。

- ① 長女への介入方法↓
特定健診等他の理由からの介入
- ② 長女の就労指導↓ 具体的な育成事業
- ③ 近親者・主治医への具体的な状況報告

という様々なアプローチ・具体的な介入方法が出され、解決の糸口に繋がりました。

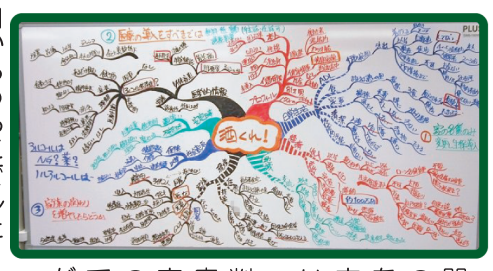
特に長女に対する就労へのアプローチは多職種が参加しているからこそ提示出来たプランだと実感しました。

事例提供者からも「今回の『見え検』で、母に集中しがちな自分の思いを、長女を含めた支援へと視野が広がり参加して良かった」との感想を頂きました。

第17回 7月26日

【無収入だが財産があり生保受給困難なアルコール依存症の高齢者をどう支える?】

対象者は、経済面に問題があり、社会資源の活用も困難で解決策を見い出すのも難しく支援者も頭を悩ませていました。



今回の見え検は、裁判官や弁護士の方も出席し、「ローンの名義変更は不要で家と土地の名義のみ娘に変更してみてもは?」との意見が挙がり、担当者は「考えもしなかった。目からうろこでした」と感銘を受けていました。

参加者の様々な意見により、3つの明日から動けるアクションプランを導き出す事が出来ました。

- ① 家・土地の名義のみを父から娘に変更出来ないか? ↓ 弁護士事務所と相談してみる。
- ② 無料低額診療事業を利用し、医療導入を行う。
- ③ 家族の関わりを増やす。

経済問題や法律は私達も分からない事が多く、専門職の方の参加無しでは思い付かない案があり、長年停滞していた事例に希望が見えた『見え検』でした。

ゴミ屋敷



テレビや雑誌で話題に上がる「ゴミ屋敷問題」。奄美にも結構あるんです! 訪問看護で関わっているA宅さんもその一つです。

大量のゴミや新聞紙が散乱し足の踏み場もない室内に、訪問を躊躇してしまう状況でした。昨年10月に、行政を含めた関係各機関の協力の下、一斉清掃を行い、毎日訪問しては掃除の助言をしていたものの、1か月後には元通りのゴミ屋敷となっていました。何故、この状況が繰り返されるのか? どうしたら快適な環境で生活を送れるのか? もう一度Aさんについてアセスメントし直します。すると現状に全く困ってもしなければ、不快だとも感じていないAさんが見えてきました。社会性や清潔観念が低下しているAさんに、いくら私が掃除を勧めても行動に至らないのは当然の結果でした。また、手順や段取りを含めた遂行機能障害も考慮したプランを考えなくてはならなかったのです。

具体的にはAさんと一緒に室内を7区画に分け、1日1区画の掃除を目標に取り組み始めました。すると、決まった区画だけは掃除をする様になったのです! 私は自分の事の様に嬉しくて、感動してしまい思わずAさんの手を取り大喜び。

その時Aさんも笑顔で答えてくれました。

その後、行き届かない部分は私も手伝いますが、今でも1日1区画の掃除をAさん自ら行っています。

『せき父を思い出して』

私の父が今年の5月に他界しました。87歳でした。利用者様の中に父と同年齢で容姿や物静かな所もそっくりなMさんと言う方が居られます。以前より父とダブらせていたかもしれせん。

ある日、職場に復帰してMさんが笑顔で私に話しかけられた時にフツと父の顔が浮かび、一つ一つの言葉が父からの言葉と思えてなりません。仕事をする時には、『元氣良く』と思っておりましたが、正直、父を思い出して辛い表情を利用者様に見せていたかもしれせん。

ある利用者様から「今日は、元氣がないね。風邪ひいたの?」と言われてハッと気付く時もありました。こういう事情があれば、プロ意識が欠けた事を反省し、またこの姿を父が見ていたらきつと叱られ、悲しがるでしょう。これを肝に銘じ、一層努力していこうと改めて思いました。

私はこれからもMさんと関わりながら亡き父を思い出す事とします。Mさん、これからも父とダブらせて下さい。



CM 沖 秀和

よろしく
お願い致します



はじめまして。
介護福祉士の山田と申します。
専門学校を卒業し、千葉県にある福祉施設にて認知症の方と関わる仕事をしていました。
今年、奄美に帰郷し、7月より『このは』でお世話になっております。

私がこの仕事を目指したのは幼い頃、祖母が認知症になり施設に入る事になりました。その職員のほうが利用者様に寄り添っている姿を見た時「認知症の方と関わる仕事がい」と思ったのがきっかけでした。

私は、島の行事や8月踊りが大好きで六調太鼓や島唄を習っていました。それらを生かしながらも、島の先輩方に方言を習って会話出来る様になりたいです。

先日、レクリエーションで島唄を唄ったところ、ある利用者様が「懐かしいね〜」「よかったよ」と言ってく下さいました。また、島のブルースなども楽しそうに唄い、チヂンを叩かれます。島唄は、昔の事を方言で唄うので高齢者の方はとても懐かしく思われるのでしょうか。



ディケアドで働く事は初めてですが、皆で楽しく出来るレクリエーションを考え、穏やかに一日を過ごして頂ける様頑張ります。

皆さんのご要望ご一緒！

CM 山田美香

活動報告

7月活動報告

- 8~10日 見える事例検討会合宿 in奄美 : (院長・原口保健師)
 - 8日 地域診断 @AiAi広場 : (院長・原口保健師)
 - 9日 精神科バージョンMAP作成 : (院長・原口保健師)
 - 26日 第17回見える事例検討会 2F このは : アリアナ (院長・原口保健師)
- #### 8月活動報告
- 30日 第18回見える事例検討会 2F このは : アリアナ (院長・原口保健師)

活動予定

9月活動予定

- 4日 点滴療法研究会・特別セミナー : (院長・原口保健師)
 - 10日 見える事例検討会 全国フォーラム : (院長・原口保健師)
 - 17~18日 日本早期認知症学会 : (院長)
- #### 10月活動予定
- 15日 認知症かかりつけ医研修 : 講師 (院長)
 - 26~27日 認知症に関する看護研修会 : (原口保健師)
- #### 11月活動予定
- 16~15日 日本精神科医学会 : (院長)
- #### 12月活動予定
- 1~3日 日本認知症学会 : (院長)



Materia 点滴サロンOpen!

経口で摂取するビタミンは、消化器官を経て吸収されると消化酵素等の影響や胃腸の状態にも左右され半分以上が尿中排泄される為、大量のビタミン剤を経口で摂っても本当に必要なビタミンを身体全体に行き渡らせる事は困難です。
点滴療法は、これらビタミンやミネラルを高濃度で直接静脈内に投与する事で細胞の隅々にまで新鮮なビタミン等を行き渡らせる事が可能となります。

アンチエイジング



プラセンタ注射、プラセンタ+総合ビタミン
マイヤーズカクテル (ビタミン・ミネラル総合)

抗がん治療・医療用



高濃度グルタチオン点滴 (パーキンソン病・美肌・他)
超高濃度ビタミンC点滴 (抗がん治療・美容・他)
高濃度αリポ酸点滴

美容・ダイエット



美容点滴 (ビタミン・ミネラル総合)・美肌点滴
美白点滴 (高濃度ビタミンC総合)
ダイエット点滴 (代謝促進総合)

サロン



健康維持・肉体疲労



ニンニク注射 (ビタミンB他総合)・点滴
強ミノ+グルタチオン+総合ビタミン

サロン内は電動リクライニングチェアを完備 ゆったりとした空間でリラックスして点滴を受ける事が出来ます